



## 新年度全体集会 2017年度病院賞表彰

2018年6月12日に新年度集会在開催され、院長、町田本部長、小澤看護部長、木村リハビリテーション部長、田村事務長から所信が発表されました。その後2017年度病院賞が発表されました。

今年は金賞が2つでした。介護士が吸引できるようになるためには実地研修が必要ですが、受け入れ施設は全国でも限られています。当院では2017年10月から実地研修を開始し、好評を得ています。また、数年来準備していた「地域包括ケア病棟」を2018年4月に立ち上げることができ、それにかかわった職員が金賞受賞対象となりました。

金賞	介護喀痰吸引等実地研修 指導者講師とPJメンバー	2017年10月より介護喀痰吸引実地研修の受け入れを開始し、2018年3月までに25名の受け入れを行い、世の介護職員の医療的ケア資格取得の助勢となっている。
	開設に関わった医療療養病棟 スタッフ一同とPJメンバー 訪問看護ステーション出張所 看護部岡田次長	地域包括ケア病棟立ち上げを実現した。
銀賞	検査科	①日本医師会の臨床検査生精度管理調査で100点を取った ②頸動脈エコー、腹部エコーを研修し実現した ③髄液検査も実施できるようにした
銅賞	施設管理室	おむつの廃棄物処理の合理化で病院と老健の経費削減に貢献した。
	リハビリテーション部 OT 木村郁、及川明穂	2013年から継続して、平塚市難病ケア従事者研修会での講師を行い、好評である。平塚保健福祉事務所の保健師からの依頼で、難病を有する対象者へのコミュニケーション支援の重要性が理解された。地域をつなげる梯(かけはし)としての役割をしている。
	リハビリテーション部 REC 高橋哲也	「退院がゴールではない」第5回慢性期リハビリテーション学会で発表した。障がい乗り越えて、活動しており、失語症を克服して学会発表ができるようになった。
	3西病棟 介護職員一同	満足度調査の個別取組 「説明の分かりやすさ」に取り組み、3.29点から3.64点へと大幅に改善させた。
	中央材料室 五十嵐里美 診療情報管理室 佐藤香代子 大貫利恵	認定取得 第1種滅菌技師 卓越した年報作成



その他安全文化功労賞は当院の安全管理に貢献したものの、  
学術文化功労賞は論文発表や資格を取ったもの。CS賞は患者さまからの投票です。

### 2017年度 病院賞 表彰者

安全文化功労賞	3西病棟 尾籠由美 市川琴音 西森朋美	2018.2.16 気管カニューレが閉塞し 窒息しそうな患者さんを救った	CS賞 6票 安平志織 OT 5票 成田彰信 PT 4票 添田遼 PT 奥津輝男 MD 渡邊慶子 MSW 稲村真子 OT 吉江雄貴 PT 今西剛史 MD 小沼伸紘 CW 佐藤理恵子 NS 受賞者 全106名に図書カードを贈呈
	前田直美 今西剛史 原岡珠子 田村一浩	2017.8.22 患者さんへの真摯な対応	
	片寄道子	2018.1.30 ポータブル写真が別の 患者さんのものであることを見抜いた	
	安全管理室 前田直美	院内での事例を科学的手法で解決	

学術功労賞	大木雄一	新入職員に対する社会人基礎力研修の効果 理学療法ジャーナル 51,930-935, 2017 第29回 理学療法ジャーナル賞 奨励賞受賞
	下田優子	第3回 日慢協看護師特定行為研修修了
	水谷小百合	第4回 日慢協看護師特定行為研修修了

MD 医師 NS 看護師 CW 介護福祉士  
PT 理学療法士 OT 作業療法士  
REC レクリエーショントレーナー  
MSW 医療ソーシャルワーカー

2018年6月15日 (医) 三喜会 理事長  
鶴巻温泉病院 院長 鈴木 龍太